

人001	項目名	生活困窮等包括的支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)		
予算書項目	地域共生社会推進・生活困窮等包括的支援事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R2	総務部人権政策局 人権推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241			
款 民生費	【10次総の施策体系】1304			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルスの対策が長期間となることが見込まれるなか、生活に困窮される方の相談数が増加している。			
目 人権交流プラザ管理費	【事業の目的及び効果】 生活保護に至る前の段階の自立強化を図るため生活困窮者(就労の状況、心身の状況、地域社会との関係性その他の事情により、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者)に対する措置として、自立相談支援事業、住居確保給付金の支給、家計改善支援事業、就労準備支援事業、学習支援事業を行う。			
(単位：千円)	【事業の内容】 生活困窮者への支援の強化のため、相談支援体制の環境整備や感染症対策といった自立相談支援体制の強化を図る。 (1) 相談ブースの整備(5ブース) (2) 相談支援ツール(Wi-Fi環境)の整備			
補正前額	16,499	○生活困窮者自立支援新規相談件数 平成31年 3月 16件、4月 16件、5月 22件 令和2年 3月 13件、4月 74件、5月 97件		
要求額	3,433			
総務部長段階査定額	3,401	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	3,401	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	3,401			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	0			
計	3,401			
行財政改革課処理欄				

人002	項目名	フードサポート事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)		
予算書項目	フードサポート事業費	ページ	23	所 属 名
年度	R2	総務部人権政策局 人権推進課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241			
款 民生費	【10次総の施策体系】1401			
項 社会福祉費	【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の影響により、今後も不安定な雇用状況等により生活困窮者が増加し、支援を必要とする件数が増えるものと見込まれる。			
目 人権交流プラザ管理費	【事業の目的】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う収入減等により緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった者への生活に必要な食料等の提供、及び地域食堂の運営に必要な食材等の提供をしている。 本市の生活困窮者支援を強化するため、本事業を充実する必要がある。			
(単位：千円)	【事業の内容】 鳥取市地域食堂ネットワークが行う、「食品ロス削減」などの観点から食品を提供いただける法人等の拡大と、フードドライブへの市民の協力を促す活動の強化を支援し、提供された食品等の効率的かつ効果的な活用を図る。 ・人件費 2人(職員1人、アルバイト1人) ・備品購入費 食料保管棚、食料在庫管理ソフト等			
補正前額	0	(参考) フードサポート事業令和2年実施状況 ・生活困窮世帯 264世帯 ・生活に困窮する大学生 192人		
要求額	2,857			
総務部長段階査定額	2,370	【その他財源の内訳】		
市長段階査定額	2,370	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	2,370			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	0			
計	2,370			
行財政改革課処理欄				